会 議 録

会議の名称		第5回守谷市総合計画審議会		
開催日時		令和4年2月14日（月） 開会：14時5分　閉会：15時40分		
開催場所		守谷市役所 庁議室外		
事務局 (担当課)		市長公室 企画課		
出席者	委員	腰塚会長、馬渡副会長、小川委員、新田（友）委員、石澤委員、新田（み）委員、鳴澤委員、鈴木委員、須賀委員、飯塚委員、裕元委員、松本委員、佐藤委員、伊藤委員、河合委員　（15名出席）		
	その他			
	市職員	松丸市長、浜田市長公室長、浅野次長兼企画課長、坂本課長補佐、南崎係長、北川主任		
公開・非公開 の状況		☒ 公開	☐ 非公開	☐ 一部公開
傍聴者数		0人		
公開不可の場合 はその理由				
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 市長あいさつ 4. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第三次守谷市総合計画（案）（基本構想及び基本計画）に関するパブリック・コメントの結果について (2) 第4回守谷市総合計画審議会における意見に対する考え方について 5. 答 申 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第三次守谷市総合計画（案）（基本構想・前期基本計画）について (2) 第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略について 6. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 今後のスケジュール等 7. 閉 会 		

確定年月日	会議録署名
令和4年3月10日	会 長 腰 塚 武 志

審 議 経 過

1. 開 会

- ・事務局：ただいまから第5回守谷市総合計画審議会を開会いたします。

2. 会長あいさつ

- ・腰塚会長：こんにちは。今日は、会場にいらっしゃる方も顔が見えて、音声も前回よりクリアです。

今日は（質疑が）収束の方向に向かえば最後の審議会ということで、最後は皆さんと顔を合わせてやりたかったですが、こういう形（リモート併用）でやらざるを得ないと思います。事務局も早く慣れるしかないでしょう。市役所も、機材などを準備して行って欲しいと思います。

それでは早速、議事をよろしく願いいたします。

3. 市長あいさつ

- ・事務局：続きまして、市長挨拶でございますが、市長が公務のため、後ほど出席させていただきます。

- ・事務局：次の協議事項に入る前に、会議録の発言者名の記載についてお伝えいたします。前回までの審議会において、「守谷市総合計画審議会の会議録を作成公表するにあたっては、発言者名を記載する。次回以降も同様とする」との合意をいただいておりますので、ご報告いたします。

今後の議事進行につきましては、守谷市総合計画審議会条例第5条第3項の規定により、腰塚会長にお願いいたします。

4. 協議事項

（1）第三次守谷市総合計画（案）（基本構想及び基本計画）に関するパブリック・コメントの結果について

- ・腰塚会長：それでは、協議事項に入ります。最初は、第三次守谷市総合計画に関するパブリック・コメントの結果についてです。よろしく願いいたします。

【 「資料No.2」により、事務局説明 】

- ・腰塚会長：ただいまの説明で、ご意見に対して、大部分は市の考えを申し上げるということだと思います。皆さんのご意見を伺いたいと思います。この人数ですから、手を挙げていただければわかるので、指名させていただきます。

なければ、説明の中で4番のご意見でわからなかったのは、具体的なかなりの量のご意見だったんですか。

- ・事務局：内容としては、ごみ（処理）の仕組み等をこう変えたらいいのではないかという企画書です。今回の総合計画に対してというより、これをやって欲しいという企

画書でしたので、総合計画では粛々とやっていくということで、担当課に繋いだ次第です。

- ・腰塚会長：要するに、総合計画よりは、いろんなことが書かれている企画書だったということですか。
- ・事務局：そのとおりです。
- ・腰塚会長：わかりました。その他ご意見があれば、どうぞ。
よろしければ、また後でご意見をいただくことにして、次の議題に移りたいと思います。
皆様から寄せられた前回のご意見について、どう考えどう修正したか、或いはしなかったかというご説明をお願いします。

(2) 第4回守谷市総合計画審議会における意見に対する考え方について

【「資料 No.3」により、事務局説明】

- ・腰塚会長：前回皆さまからいただいたご意見を入れ、直したところもあり、いろいろですけど、質問等ありましたら、手を挙げていただければと思います。
- ・河合委員：資料 No 3 の 7 番、生涯学習の推進の私の意見、「民活による音楽ホール等の設置を検討」は、修正は行いませんという回答をいただきました。
中央公民館のホール・ステージを改修しているのは知ってのことですけれど、ここに、「優れた音楽や伝統芸能等を鑑賞する機会を提供する。」と挙げていますが、どこに優れた音楽家、芸能人が来るのかも踏まえると、優れた音響設備、音響効果があるホールが必要と思います。また、市民の発表の場としても、その方の能力向上にも繋がると思っております。
市の予算を使う必要はない、あくまで民活による、さらに 10 年の間に作ってくれっていうことじゃなく、検討してくれという意見を言わさしていただきました。先日は、会長からも、ここは修正してもいいのではないかというお話があったと思います。ぜひ、修正していただければと考えます。
あとは、私の意見についてかなり整理していただき、分かりやすくなりました。今回より問題が明らかになったところがあり、資料 4 の 38 ページ、重点プロジェクトの位置付けで、「重点プロジェクトに関連する施策は優先的に取り組みます」と謳っています。
重点プロジェクトは、令和 44 年度の人口 6 万 5,000 人維持が目的となっています。これに優先的に取り組むとここで明言しているので、市民アンケートにあった「市民生活の安全・安心の確保」、市長が施政方針でも述べている「いきいきシニア世代」というのが、優先的に取り組むことから外れています。守谷市民の中で、「令和 44 年度に 6 万 5,000 人の人口を維持」を優先して欲しいと願っている方はかなり少ないと思われます。重点プロジェクトとして、総合戦略を挙げるのであれば、私としては、SDGs の推進を並べて欲しかった。
ただ、今日最終日ですので、せめて、今申し上げた「優先的に取り組む」という言葉を変えて欲しい。できたらこの一文がなく、「関連付けることができます。」

で終わってもいいんじゃないかと思われます。

- ・腰塚会長：今日、全然修正できないわけじゃなく、大筋皆さんにご了解いただければ、もう1回考慮して答申するという形をとりますから、他の方もご意見いただいて結構です。

私も、音楽ホールについては、市の意見はにべも無いというか、検討ぐらいはしてもいいんじゃないかと思えます。ぜひ、その辺は事務局に考えていただこうかと、言おうかと思っていました。まず、事務局から、それなりの回答を頂かないといけませんね。いかがでしょうか。

- ・事務局：回答にあたっては担当部局と調整しながら行ったものでして、我々としても苦しいところではあります。ただ、誘致検討ということであれば、企画課の考えとして入れることはやぶさかでない、入れたいと思っておりますので、調整したいと思えます。よろしくお願ひします。

二点目、言われることはわかりますので、「関連した取組とします」とするのがいいですか。どうでしょう。

- ・河合委員：そこは、「関連する施策です」で切ってもいいかと思えます。

- ・事務局：それで修正できればと思えます。

- ・腰塚会長：他にいかがでしょうか。小川さん、前から緑のことをずっと仰っていた。

- ・小川委員：行政が緑を残す姿勢は、土地利用基本方針の中での話ではなく、具体的に言うなら、守谷は歴史の中で開発して参りました。そうすると、もともとあった村落と接する開発地が出てきている。その接点に、多分、屋敷林も含めて大きな木が存在していた。結果的にそれは守谷の緑被力を高め、風格を高めていると私は理解しています。それが、落ち葉がきて困るという苦情を受けて、切らざるを得ない現実に直面している。それをどうやったら調整できるかについて、行政は少し汗をかいてもいいんじゃないかという意味で、申し上げたということです。

同じように、公園にも、緑を残すということで植栽して、年月とともに木は大きくなって、それが守谷の風格を高めていると思うんですけども、陰になるから切りたいとかで、軽々に何十年も経ったものを切り倒すということではなく、守谷の方針はこういうことなので、もう少し行政は汗をかいて、住民に理解を求める努力をしてもいいんじゃないですかという意味で申し上げたということです。そういうことが盛り込まれたらいいなと思っています。

- ・腰塚会長：どうもありがとうございました。どこかに載せていただきたいということです。私も全くそう思います。

それから、他にいかがでしょうか。パブリック・コメントに対する答えに絡んでも構いません。

修正のあった犯罪件数、この前も議論したけど、やっぱりコロナの影響で、現状は減っているんですね。

- ・松本委員：コロナ禍の影響もあると思えますけど、それ以上に減ってきております。だから、私は年間300件まで減らしたいと思っているんです。それで、この前4.3という数字を出したんです。あくまでも目標ですよ。

- ・事務局：これも、担当とかなり調整して、本編の修正が間に合わなかったのは、今日の朝まで調整していました。担当課は、もう下げ止まりで、たまたまコロナ（の影響）で落ちたと言っていたので、最低、現状維持までいかなければ、これは皆さん納得いかないということで、担当課と話した中で、この数字を出した状況です。
- ・松本委員：わかりました。件数は、何件ぐらいを目標にしていますか。
- ・事務局：現状値である 350 件を目標として、5.1 という数字を出している現状です。
- ・腰塚会長：わかりました。他にいかがでしょうか。伊藤さんいかがですか。
- ・伊藤委員：音楽ホールの建設は、20 年前、30 年前から、守谷市の音楽をやっていらっしゃる方には切実な願いでありまして、皆さんで署名運動をして参りました。これから、守谷が文化都市として発展していくためには、将来の子供たちのためにも、将来を考えた上には、音楽ホールの建設は重要ではないかと思っています。検討するというところで修正して、音楽ホールの建設検討を切実に考えていただきたいと思います。
- ・佐藤委員：私も音楽ホールの話はお伺いしたことがあったんです。現在、守谷駅前の小中学校は、軒並み児童数が増えており、コロナが収束しても、全児童が入るサイズのものがないので、今も卒業式、全校集会は学年ごとに分けて行うらしいので、確かに音楽ホールのような、1,000 人ぐらいが入る規模のホールがあると助かるというお話は、PTA 会長さんからお伺いしておりました。ご検討いただけたら大変助かると思います。
- ・腰塚会長：どうもありがとうございました。やはり声がありますね。そうしたら、前に 2 回か 3 回、馬渡先生はご欠席だったですね。スケジュールが合わなかったのだと思います。今日が最後になるかもしれないので、全般にわたっても結構ですから、ぜひ、ここでお話をいただけたらと思います。
- ・馬渡副会長：欠席がちで申し訳ございません。他の自治体も含めて、現在総合計画が多く見られるところですが、本市の特徴を良く捉えた計画だと思います。概ね満足しているところです。
- ・腰塚会長：どうもありがとうございました。
- ・松元委員：守谷は、緑を大切にすることと皆さんに承知してもらえばいいと思っています。その一例として、守谷城址公園という大きな公園に河津桜を植えようというプロジェクトを作り、170 本ほど植えています。あと 1 週間もすると、咲き始めだと思います。ぜひ、その桜を見に来ていただきたいと思います。私ごとですみません。
- ・鳴澤委員：前回、今回と、内容は概ね賛成といいますか、満足しています。あとは、Zoom（端末）を（会場出席の）個人の前に置いた方がいいというところで、今回、まだ間もないにもかかわらず柔軟に対応していただいた皆さん、本当に素晴らしいと思いました。そういう守谷だからこそあえて申し上げますと、直前に資料が変わったり、誤字・脱字があったり、これから市民の皆さんにオープンに情報発信していく場が、オンライン、紙ベースで増えていくと思うので、そういうところで信頼をしっかり

積み重ねていける市政であつたらいいと感じました。

- ・腰塚会長：会議資料も、紙はなるべく使わないようにしようという運動があるので、紙がなくてもできるようにしないとイケないです。

今日は、前回やった後の2回目なので、そろそろ区切ってもよろしいですか。

それでは、この審議会としては、パブリック・コメントを受けた事務局の対応も含めて、それから今日のご意見で（音楽）ホールのことなど幾つかあったのも修正していただくことを前提に、市長さんに答申したいと思うんですが、よろしいでしょうか。賛成の方は手を（挙げてください）。

皆さんに賛成していただいたということで、答申の手続きに入りたいと思います。私も（市役所に）行ってないので、皆さんに了解していただければ、この答申を、（会議室にいる）小川さんから市長さんに渡していただくことにして、この会を終わりたいと思うんですが、いかがですか。

ありがとうございます。

どうしますか事務局。5分休みを入れますか。

- ・事務局：判を押したもの（答申書）を作りたいので、ちょっと時間をいただきたい。
- ・腰塚会長：わかりました。皆さんも、5分後ということ。

5. 答 申

（1）第三次守谷市総合計画（案）（基本構想・前期基本計画）について

（2）第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- ・事務局：それでは答申の準備が整いましたので、腰塚会長に代わって、会場にいらっしゃる小川委員から答申していただきたいと思います。小川委員と松丸市長、前にお願いいたします。

では、よろしく申し上げます。

【 小川委員が答申書を読み上げ、松丸市長に答申書を交付 】

- ・事務局：ありがとうございます。

それでは、ただいま答申を受けました松丸市長からご挨拶をお願いいたします。

- ・松丸市長：長きに渡り、第三次守谷市総合計画及び第2期守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略についてご審議いただき、感謝申し上げます。

守谷市も今年2月2日をもって20周年で新たな時代の幕開けの年に当たり、また新たなスタートでもあります第三次総合計画が策定できたことを、本当に感謝申し上げます。

このところ、テレビ等々でも、いろんな形で守谷の情報が全国に発信されております。先週の土曜日には、守谷の教育について、非常に高い評価をいただいているということも周知させていただきました。

そういう中で、市民の皆様一人ひとりの意識があつてこそ、今の守谷があると私は固く信じておりますし、先達が作り上げてくれたこの守谷市の流れを決して変

えてはいけない、この緑を大切に、また、一人ひとりの、人としての幸せの追求をしていくという基本的な考えを変えてはいけないと思っておりますので、これからも市民の皆様をはじめ、特にこの総合計画、総合戦略に関わってきた皆様には、なお一層ご指導賜りますようお願い申し上げまして、私からの御礼の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

・事務局：続きまして、腰塚会長からご挨拶お願いいたします。

・腰塚会長：長い間おつき合いいただきまして、ありがとうございました。

私が若い頃は、私の年代で、首都圏の近いところで戸建の住宅を手に入れられるのは、守谷だけだったんです。千代田線ができて、我々の年代の方が随分守谷に移ったことが、守谷が大きくなる最初のきっかけと思います。

私もそれから筑波大に移りまして、その頃、北守谷・南守谷と、住宅公団が大規模な開発をするということで、たびたび学生を連れて見学に参りました。それから、オオタカを絶滅させないためにどうしたらいいかという委員会もやらせていただいたり、大変思い出深いところがあります。

高速道路も TX も、茨城県に入ってきたときは全部守谷がまず目に浮かぶというところなので、今日小川さんもおっしゃったように立派な木があつて、川を超えた途端、いいところに来たぞという雰囲気、ぜひ、保っていただきたいと思っております。

総合計画を立てるのは、文章だけですからある意味易しいんで、本当にやるのは実施計画ですね。それは大変難しいと思いますけど、さっき市長さんがおっしゃったように、これは市民の方々みんなが力を合わせてやっていくことかと思うんです。また、それが出来ると思うんです。

ぜひ、最近住んだ方も、ずっと住んでおられる方も力を合わせて、いい守谷市にしていだければと思います。

どうも、長い間ありがとうございました。

6. その他

(1) 今後のスケジュール等

7. 閉会

・事務局：ありがとうございました。

以上をもちまして、第三次守谷市総合計画策定に関わる守谷市総合計画審議会を閉じさせていただきます。

足掛け3年にかかるご審議、ありがとうございました。